

記載例 1 退職→残額は一括給与引きの場合

町民税 給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書

注) 特別徴収義務者指定番号は必ず記入して下さい。

町民税 給与支払報告 特別徴収		給与支払報告 特別徴収		特別徴収義務者指定番号 8000/030	
玄海町長様		名称は名 〇〇〇商事(株) <input checked="" type="checkbox"/>		特別徴収義務者指定番号 8000/030	
令和3年9月5日提出		所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		連絡先 総務課 給与係	
		個人番号又は法人番号 1/234567890123		氏名 玄海 花子	
				電話 0955522111 (内線274)	

給与所得者	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ロ) 未徴収税額 (ア-イ)	異動年月日	異動事由	異動後の未徴収税額の徴収	退職金の支払額 (支払予定日)
年度 3年度 氏名 (旧姓) 玄海太郎 生年月日 T.S.H 50年4月20日 個人番号 1/234567890123 1月1日現在の住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 給与の支払を受けなくなった後の住所 同上	36,700 円	6月か8月まで 9,700 円	27,000 円	3.8.31	①退職 ②転勤 ③休職 ④死亡 ⑤春休 ⑥その他	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収	15,000,000 円 (33年10月11日) 勤務年数 25年6月

一括徴収する月は含めないで下さい。

同一金額になります。

2. 一括徴収に〇印をしてください。

一括徴収分を何月分で納入するか記入して下さい。

◎転勤等による新しい勤務先において『特別徴収の継続』を希望される場合は、次の欄に記載してください。

給与所得者の新しい勤務先	名称	所在地	TEL	特別徴収義務者指定番号

月割額 円を 月分から徴収するように連絡済です。

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額 (未徴収税額) を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴収予定額	左記徴収予定額は下記月分で納入します	※町記入欄
1. 異動が令和3年12月31日までで、申出があったため (月日申出)	27,000 円	9月分 (10月10日納期限分)	
2. 異動が令和4年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため			

◎退職後の月割額を合計して、最後の給料又は退職金等から差引くことを一括徴収といいます。

◎本年6月から12月までの退職者については、本人の了解を得て一括徴収してください。

翌年1月以降に退職された人は義務的に一括徴収することになっております。

記載例2 転勤・転職の場合

町民税 給与支払報告 給与所得者 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

注) 特別徴収義務者指定番号は必ず記入して下さい。

処理事由 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
特別徴収義務者指定番号 8000/030	特別徴収義務者 総務課 給与係 氏名 玄海花子 電話 0955⑤2111 (内線274)
給与支払報告者 玄海町長様 令和3年11月15日提出	名称は名 ○○○商事(株) <input checked="" type="checkbox"/>
所在地 ○○県○○市○○町○○番地	個人番号又は法人番号 1234567890123
給与所得者 年 度 3年度 氏名 (旧姓) 玄海太郎 生年月日 T.⑤H 50年4月20日 個人番号 123456789012 1月1日現在の住所 ○○県○○市○○町○○番地 給与の支払を受けなくなった後の住所 同上	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 39,900 円 (イ) 徴収済額 6月から10月まで 16,800 円 (ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 23,100 円 異動年月日 3.11.9 異動の事由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 死亡 5. 育休 6. その他 異動後の未徴収税額の徴収 ①特別徴収継続 ②一括徴収 ③普通徴収 退職金の支払額 (支払予定日) 年月

1. 特別徴収継続に○をつけてください。

特別徴収がスムーズに継続するように新しい勤務先へは前もって税額をご連絡ください。

新しい勤務先につきましては、住所、名称、電話番号等をはっきりとご記入ください。指定番号がわかる場合は記入して下さい。

◎転勤等による新しい勤務先において『特別徴収の継続』を希望される場合は、次の欄に記載してください。

給与所得者の新しい勤務先 名称 ○○○商事(株) 担当 松本様 所在地 〒○○市○○区○○丁目○○番地 TEL 092-123-4567 特別徴収義務者指定番号 800/2345	月割額 3,300円を 11 月分から徴収するように連絡済です。
---	----------------------------------

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由 1. 異動が令和3年12月31日までで、申出があったため (月 日申出) 2. 異動が令和4年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	徴収予定額 左記徴収予定額は下記月分で納入します 月分 (月 日納期限分)	※町記入欄
--	---	-------

◎この届出書は、転勤・転職により、町民税・県民税の特別徴収義務者に変更がある場合に、元の特別徴収義務者より、新しい特別徴収義務者を明示して提出するものです。

◎他社への転職の場合もできる限り新しい特別徴収義務者と連絡をおとりになって提出してください。

記載例3 退職→残額は個人請求（普通徴収）の場合

町民税 給与支払報告 県民税 特別徴収		に係る給与所得者異動届出書		処理事由 1. 現年度 2. 新年度 3. 兩年度	
注) 特別徴収義務者指定番号は必ず記入して下さい。					
玄海町長様 令和3年10月4日提出		給与支払者 (特別徴収義務者) 氏名 〇〇〇商事(株) <input checked="" type="checkbox"/>		特別徴収義務者 指定番号 8000/030	
		所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		連絡 氏名 玄海花子	
		個人番号 又は法人番号 1/234567890/23		先 電話 0955②2111 (内線274)	
給与所得者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)
年度	3年度	氏名 (旧姓) 玄海太郎	円 177,000	円 117,600	異動年月日 3.9.30
1月1日現在の住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		6月から9月まで		異動の事由 ①退職 ②転勤 ③死亡 ④育休 ⑤その他
給与の支払を受けなくなった後の住所	同上		円 59,400		
					退職金の支払額 (支払予定日) 円 15,000,000 (83年10月11日) 勤務年数 25年6月

◎転勤等による新しい勤務先において『特別徴収の継続』を希望される場合は、次の欄に記載してください。

給与所得者の新しい勤務先	名称	月割額 円を	月分から徴収するように連絡済です。
所在地	〒	TEL	特別徴収義務者指定番号

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴収予定額	左記徴収予定額は下記月分で納入します	※町記入欄
1. 異動が令和3年12月31日までで、申出があったため (月日申出) 2. 異動が令和4年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	円 (月日納期限分)	月分	

退職金の支払いがある場合は記入して下さい。

3. 普通徴収に○印をしてください。

何月分まで特別徴収が済んでいるのかを記入してください。

◎退職後の残額が個人請求となる場合

届出書が { 7月中旬までに届けば、翌8月に個人請求します。(8月、9月、10月、11月、12月、1月の6回払)
9月中旬までに届けば、翌10月に個人請求します。(10月、11月、12月、1月の4回払)
12月中旬以降に届けば、翌年1月の1回払いです。

◎退職される方には、その後の残額の請求があることをご説明願います。